

エール学園 2023 年度事業報告

I 学校全体の運営概要

2023年度はようやくコロナ禍が終息し、久しぶりに4月入学より対面での入学式、授業もすべて対面での実施が可能となり、学園生活にも授業にも活気を取り戻してスタートした。しかし本校が留学生が中心の学校であるので、2020年2021年に続いた海外の渡航制限、受け入れ制限の影響を尚引きずり、在校生数は前期1057名、後期1229名と対前年横ばいの在籍者数であった。

2024年度募集の状況は、これが反転して高い出願者数を確保でき、おおむね各学科において定員を充足する状況となっている。

運営状況としては、本校が力を入れている学生の社会貢献、地域貢献としてのボランティア活動はようやく全面的に再開できる状況であった。地域清掃、夏祭り、各種イベントへの積極的な参加で学生たちの社会的な成長に大いに役立ったと自負している。また学修においては、学生の能動的な参加を促すアクティブラーニングなどの取り組みも積極的に進めている。

進路指導の状況は、就職においてはインターンシップが全面的に可能になり、在籍学生が積極的に就職活動を対面、オンラインで実施することができるようになり、地域の企業においても事業の全面展開が可能になる中で人で不足が深刻になっている状況でもあり、高い就職実績を出すことができています。

また進学においては国公立大学、私立大学、専門学校とほぼ従来通りの実績を出すことができています。

2024年度は各学科ともほぼ定員充足の中で進路指導を行っていくので、実績としても2023年度より高い実績が出せるものと期待をしているところである。

II 設置学科の運営状況

1 国際ビジネス学科 国際コミュニケーション学科

(1) 募集状況及び在籍者の状況

<2024年4月期募集状況について:出願人数>

2024年5月1日現在

種類	コース	2024	2023	2022	2021	2020
就職系	経営・マーケティングコース	196	106	175	198	257
	デュアルビジネスコース	35	14	9	33	29
	サービス・通訳コース	190	122	104	203	240
	サービス・通訳コース 中国語専攻	1	0	0	0	0
	サービス・通訳コース 韓国語専攻	1	2320	0	0	0
	計	423	242	288	434	526

<在籍者数の推移>

4月:5月1日、10月:11月1日

学科	2024年4月	2023年10月	2023年4月	2022年10月	2022年4月	2021年10月
国際ビジネス	214	230	242	267	273	232
国際コミュニケーション	200	185	188	197	202	232

計	414	415	430	464	475	464
---	-----	-----	-----	-----	-----	-----

<2023 年度在籍者数>

	4 月在籍人数			前期退学数		10 月在籍人数		
	1 年生	2 年生	合計	1 年生	2 年生	1 年生	2 年生	合計
国際ビジネス学科								
デュアルビジネスコース1 年制	14		14	4		10		10
経営・マーケティングコース2 年制	95	133	228	7	1	88	132	220
国際コミュニケーション学科								
サビース・通訳コース2 年制	108	80	188	2	1	106	79	185
計	217	213	430	13	2	204	211	415

(2) 運営状況

学生の主体性を育む指導に注力する。外部との繋がりを本部全体で築き上げている。

- ① TOIEC の団体受験を学内で開始し、多角的に学生の能力を伸ばす指導を実践している。
- ② ボランティア件数は 400 件を超え、学生全体の約 40%がボランティアに参加している。
- ③ 学内企業説明会、インターンシップ座談会等の企業との接点、学生が参加しやすい状況をつくっている。

以上のような環境で留学生達も就職活動に奮闘しているが、内定数は対前年より 10 名増えているが内定率は人数が増えている分、昨年より低い水準で推移している。

今後は 3 月卒業後の特定活動での就職活動の延長、「特定技能」ビザへの就職などの道も増やしながから、留学生就職 100%を何とか実現したいと考えている。

(3) 2023 年度進路状況

<インターンシップ参加状況>

・受け入れ企業 41 (昨年 45) 参加者学生数 59 名 (昨年 56 名)

IS 受け入れ企業 : BloomBase 株式会社、CARE EARTH 株式会社、G-link 株式会社、KEC キャリアコンサルティング、PLUS1 コミュニケーションズ、オール電算協同組合、おごと温泉 びわこ緑水亭、オセロ・フィナンシャルサービス株式会社、さきしまコスモホテル、サンコーグループ株式会社、シンコー株式会社、バタフライエフェクト株式会社、バンデホテルズ株式会社、ヤサカ商事株式会社、永福株式会社、学校法人 辰巳学園 奈良外語学院、株式会社 88plus、株式会社 AREX(ホテルサンプラザ)、株式会社 JAPAN HOMES、株式会社 ONIKI GLOBAL、株式会社 Welina、株式会社 アイティーエフ、株式会社 イマニシ、株式会社 カットツイン、株式会社 ガレージワン、株式会社 ゲーミッション、株式会社 クリスタルイマージュ、株式会社 グローバルリンクス、株式会社 ヤマサン、株式会社 リゾートライフ、株式会社 高度外国人材支援機構 (宝塚医療大学大阪難波キャンパス)、㈱P&A、関西国際交流団体協議会、紀洋木材株式会社、共栄ダイカスト株式会社、公益財団法人大阪国際交流センター、森興産株式会社、親和スチール株式会社、公益財団法人大阪観光局、大阪水上バス株式会社、有限会社世多

<就職実績>

2024年3月卒業 *4月18日現在

学科	内定	未内定	就職率
国際ビジネス学科	121	6	95.3%
国際コミュニケーション学科	61	11	84.7%
	182	全体	92.9%

・デュアルビジネス（1年制） 内定者 11名/就職希望者 12名 91.7%

2023年3月卒業 *5月8日現在 内定者 160名/就職希望者 168名 95.2%

未内定者 8名（2年制8名・デュアル0名）：活動継続中

・デュアルビジネス（1年制） 内定者 9名/就職希望者 9名 100%

・貿易・経営ビジネス/サービス・通訳（2年制） 内定者 151名/就職希望者 159名

<特記事項>

宿泊業（ホテル・旅館）に就職した学生は42名で関西国際空港（グランドハンドリング）に就職した学生20名です。インバウンド（訪日客）が戻ってきていることと急速な円安の影響でサービス業に就職し役くなります。また、国際ビジネス学科の学生もホテルフロント業務にも就職可能です。人材コーディネーター（技能実習生監理組合）での就職者はいませんでした。インドネシア人技能実習生監理組合の求人がありましたが、応募者が居なかったため、マッチングできなかつた。10月の時点での就職率は11%で12月末は36.1%でした。留学生は就職活動は日本人の学生と比べて遅くなることは分かりました。

<就職状況>

デュアルビジネスコース

株式会社 京小宿、平和オート株式会社、株式会社ソルテック工業、株式会社 Harvest Biz Career、福農産業株式会社、株式会社 P&A、株式会社アシード、ARK International 株式会社、パーソルエクセル HR パートナーズ株式会社、左近商事株式会社。

貿易・経営ビジネスコース

親和スチール株式会社、株式会社 KFB コーポレーション、株式会社ハイデイ日高、株式会社国華園、河馬屋株式会社、株式会社大創産業、株式会社リゾートライフ、VMT 株式会社、株式会社ワールドフーズ、株式会社ジオ、株式会社 Welina、行政書士法人 HR BRIDGE 国際法務事務所、株式会社 Arex（ホテルサンプラザ）、有限会社世多、株式会社タクミナ、株式会社 さきしまコスモタワーホテルとその他

サービス・通訳コース

（株）関空エンタープライズ、株式会社フェローシップ、くら寿司株式会社、さきしまコスモタワーホテル、ハーズウェイ株式会社、学校法人 平成医療学園 宝塚医療大学 大阪難波キャンパス 留学生別科、株式会社 K グランドエキスパート、株式会社 R-NEXT、株式会社 Welina、株式会社アイデアホールディングス、株式会社カットツイン、株式会社シーズクリエイト、株式会社ピカソ美化学研究所、株式会社ホテルアンドアソシエイツ、株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント、株式会社リゾートライフ、株式会社ワン・ダイニング、株式会社関西 SC システム、株式会社日越ティピカル、株式会社日光企画、

国際航空旅客サービス株式会社、泉佐野センターホテル、大阪市立山王保育所、地球人.jp、東ビルエ
ンタープライズ株式会社、有限会社明大、翔聖株式会社とその他。

<進学状況> 7名 (昨年18名)

神戸医療未来大学、大阪コミュニティワーカー専門学校、大阪産業大学、東大阪大学、岡山服飾ビジ
ネス専門学校

<企業開拓について>

①ABCプラットフォームを活用した2カ月に1回の定例イベントについて

海外の大学×日本の企業・団体産官学オンライン交流会

2023/08/08 インドネシアの大学 × 日本企業・団体 産官学オンライン交流会

行政(海外含む) 11団体 企業 79社 学校(海外含む) 22校 112団体 130人

2023/10/23～25 MEET KANSAI 2023 in HANOI (Global Talent & Business Meetup)

行政(海外含む) 11団体 企業(海外含む) 78団体 大学 5校 学生 4校 87団体 211人

2024/03/26 第2回ネパール日本語教育・ビジネス産業 オンラインセミナー&交流会

行政(海外含む) 9団体 企業 79社 学校(海外留学センター含む) 31校 合計 119団体 158人

②国際人財活用ネットワーク交流会・Global Presidents Meeting (元留学生・外国人経営者の会)

留学生は平和の使者プロジェクトとして大阪・関西万博 TEAM Expo 共創チャレンジにも登録

2023/12/14 第18回 産官学連携 国際人財活用ネットワーク交流会

行政(海外含む) 28団体 企業(海外含む) 205社 学校関係(海外含む) 26校 留学生 34校

293団体学校関係(海外含む) 16校 留学生 20校 239団体 451人

2023/04/11 Global Presidents Meeting (元留学生・外国人経営者の会)

日本の企業 47社 元留学生・外国人経営者企業 24社 行政団体 4団体 75団体

③金融機関・地方公共団体との連携およびセミナーの開催

和泉商工会議所セミナー 専修学校・大学等外国人留学生就職担当者と東大阪市域企業採用担当者との
情報交換会 出入国在留管理庁が語る！！外国人材受入れ基礎セミナー 外国人材採用支援機関、大
学・専門学校・日本語学校との情報大交流会

④留学生採用・活用企業座談会 5月、11月開催

2 応用日本語学科

(1) 募集状況及び在籍者の状況

<出願者数>

2024年5月1日現在

コース	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018
大学院進学コース	77	40	38	79	106	102	101
東大・京大・阪大進学コース	17	2	10	8	11	8	9
国公立大学進学コース	71	40	24	63	90	99	78
有名私立大学進学コース制	48	12	27	71	-	-	

進学日本語 1 年制午前	127	86	84	174	290	250	166
進学日本語 2 年制午前	218	37	52	234	298	330	276
進学日本語 1 年制午後	152	18	13	90	-	-	-
進学日本語 2 年制午後	220	8	31	254	271	364	157
計	930	243	279	973	1066	1153	787

<在籍者数>

2023 年 1 1 月 1 日現在

	2023 年 4 月			2023 年 10 月		
	1 年生	2 年生	合計	1 年生	2 年生	合計
大学院進学コース 1 年制	34	13	47	33	9	42
東大・京大・阪大進学コース 1 年制	2	1	3	2	1	3
国公立大学進学コース 1 年制	35	4	39	34	4	38
有名私立大学進学コース 1 年制	10	2	12	10	2	12
進学日本語 1 年制午前	77		77	75		75
進学日本語 2 年制午前	34	43	77	31	42	73
進学日本語 1 年制午後	14		14	14		14
進学日本語 2 年制午後	8	13	21	8	13	21
合計	214	76	290	207	71	278

<過年度比較>

4 月：5 月 1 日現在、10 月：11 月 1 日現在

2018 年 4 月	2018 年 10 月	2019 年 4 月	2019 年 10 月	2020 年 4 月	2020 年 10 月	2021 年 4 月	2021 年 10 月	2022 年 4 月	2022 年 10 月
586	551	731	691	763	692	822	737	411	387

2023 年 4 月	2023 年 10 月
411	387

<出身国一覧>

各年度 5月1日現在

	2024年		2023年		2022年		2021年	
	学生数	比率	学生数	比率	学生数	比率	学生数	比率
ベトナム	223	39.75%	146	50.4%	278	67.6%	564	68.6%
ネパール	122	21.75%	5	1.7%	4	1.0%	21	2.6%
中国	73	13.01%	88	30.4%	99	24.1%	193	23.5%
バングラディッシュ	37	6.70%	3	1.0%	4	1.0%	3	0.4%
ミャンマー	37	6.70%	15	5.2%	3	0.7%	3	0.4%
スリランカ	19	3.38%	1	0.3%	1	0.2%	0	
インドネシア	16	2.80%	6	2.0%	7	1.7%	11	1.3%
ウズベキスタン	13	2.30%	1	0.3%	1	0.2%	3	0.4%
台湾	8	1.40%	8	2.8%	5	1.2%	10	1.2%
モンゴル	2	0.34%	3	1.0%	-	-	1	0.1%
韓国	1	0.17%	5	1.7%	2	0.5%	4	0.5%
その他(※)	10	1.70%	9	3.1%	7	1.7%	9	1.1%
合計	561	100%	290		411		822	

※2024年度 その他：マレーシア、イスラエル、インド、ガンビア共和国、カンボジア王国、タイ、パキスタン ラオス人民民主共和国 ロシア

(2) 運営状況

通常授業以外の特質すべき取り組みをあげる。

- ・体育祭が復活。クラスを越えて学生たちが運営に主体的に関わり、イベントとして成功を収めた。
- ・ボランティア参加人数が激増した。
- ・プロジェクトワークで、浪速区多文化交流会など外部主催の会に学生たちが参加。好評を得た。
- ・エール学園のオープンキャンパスに在校生代表として学生たちが参加。志望者たちを前に、エールの授業について説明したり、参加者の質問に答えたりし、彼らの自己肯定感を上げることになった。
- ・四半期に一度、学園理念に沿った学生たちを表彰。エール学園が何を評価するのかを広めた。

(3) 2023年度進路状況

合格実績 3月9日現在 大学名の後に()がある場合、数字は合格人数を表している。

2019と2020年度は最終的な数値。2021.2022年度は比較のため、同時期の暫定的数値を記載。

<大学院>

大阪大学大学院、九州大学大学院、高知大学、鳴門教育大学大学院
兵庫教育大学大学院、北陸先端科学技術大学院大学(2)

大学院合格者数	2019年度 (最終)	2020年度 (最終)	2021年度 (3/10 現在)	2022年度 (3/13 現在)	2023年度 (3/9 現在)
東京阪	1	2	2	0	1

国公立	12	14	17	4	6
参考：大学院コース人数	69	74	65(21)	30	47

コロナ以前の数値には戻り切っていないが、今年度の大学院は2年ぶりの大阪大学合格者を出すことができた。国公立合格者は昨年度よりも微増。

<大学>

秋田大学、岩手大学、茨城大学（3）、信州大学、金沢大学（2）、静岡大学、滋賀大学（2）
 神戸大学、高知大学、愛媛大学、徳島大学、鳥取大学（2）、長崎大学、宮崎大学、鹿児島大学（2）、
 名桜大学、大阪教育大学（5）、奈良女子大学（2）、富山県立大学、京都工芸繊維大学、県立広島
 大学公立鳥取環境大学、下関市立大学（2）、福岡女子大学、北九州市立大学（2）

大学学部合格者数	2019年度 (最終)	2020年度 (最終)	2021年度 (3/10 現在)	2022年度 (3/13 現在)	2023年度 (3/9 現在)
東京阪	1	2	2	2	0
国公立	55	45	25	28	38
参考：東京阪クラス人数	5	8	5	5	3
参考：国コース人数	66	73	52	34	39

大学の結果は今年度も好調であった。クラス人数は微増だったが、同時期の合格者数では昨年度を越えている。

<専門学校>

年度	2019年度	2020年度	2021年度 (3/10 現在)	2022年度 (3/13 現在)	2023年度 (3/9 現在)
① 合格者数	160	190	228	125	71
② 参考：10月時点在校生数	691	692	737	387	278
③ ①/②	23.15%	27.46%	30.94%	32.30%	25.54%

ここ数年、連続して増加し続けていた専門学校合格人数が減った。数年前には多数いた自動車系・介護系学校志望者の数自体が激減している。現在、自動車系学校の合格者は4名、介護系は0名と明らかに学生の傾向が変化している。

3 日本語教育学科

(1) 募集状況及び在籍者の状況

<ビザ申請と交付状況>

	2024年4月		2023年10月		2023年4月		2022年10月		2022年4月	
	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付	申請	交付
中国	42	40	47	47	32	32	41	41	20	20
韓国	4	4	2	2	6	6	2	2	1	1
台湾	16	15	20	20	8	8	11	11	9	9
インドネシア	9	8	13	13	9	9	20	17	13	13

タイ			2	2	1	1	1	1	1	1
フィリピン										
ベトナム	56	56	76	76	84	82	33	33	16	13
中国（香港）	1	1	5	5	2	2	1	1	2	2
マレーシア			1	1			1	1		
ネパール	20	20	49	49	48	44	6	6		
ミャンマー	4	4	2	2						
その他			1	1	1	1	2	2		
総計	152	148	218	218	191	185	118	115	62	59

4月申請 152名、取り下げ 4名（中国 2、インドネシア 1、台湾 1） ②交付 148名 ③交付率 100%

<2024年4月期生交付結果について>

2023年度募集においては、「量」対策およびネパール新規開拓が功を奏し、募集は大変好調で、ほぼ定員を満了した。現在、540名の定員のところ、2023年10月期の在籍者数は536名である。しかし、2024年4月期の申請枠が非常に圧迫され希望者が出ても断らざるを得ない状況であった。10月期は更に枠が減少するため、今年度前半の出張においては、紹介機関との良好な関係を維持することが最重要課題になる。今後の募集活動に影響を与えないよう注力しなければならない。同時に、より高い日本語力や基礎学力を持つ学生を募集しなければならない。海外の大学や名門高校との繋がりを強化するため、JLPT模試やオンライン中級文法自習システムなどエールのコンテンツ活用を提案している。

<前期在籍者数>

各年度5月1日現在

<前期在籍者数推移>

2024年4月	2023年4月	2022年4月	2021年4月
480	336	191	266

<出身国一覧>

5月1日現在

	2024年前期		2023年前期		2022年前期		2021年前期	
	学生数	比率	学生数	比率	学生数	比率	学生数	比率
中国	99	20.6%	84	25.0%	83	43.5%	130	46.7%
韓国	5	1.0%	7	2.1%	1	0.5%	7	2.9%
台湾	34	7.1%	20	6.0%	14	7.3%	15	6.2%
インドネシア	26	5.4%	37	11.0%	36	18.9%	19	5.5%
タイ	1	0.2%	3	0.9%	2	1.0%	1	0.2%
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-	-
ベトナム	196	40.8%	134	39.9%	55	28.8%	92	38.0%
サウジアラビア	-	-	1	0.3%	-	-	-	-
ネパール	110	22.9%	48	14.3%	-	-	-	-

日本	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	9	2.0%	2	0.6%	-	-	2	0.5%
合計	480	100%	336	100%	191	100%	266	100%

(2) 運営状況

前期はS（特進）2クラス、その他16の合計18クラスでスタートした。ネパール人学生のほとんどが4月の授業開始に間に合わず、1か月～2か月遅れたことにより授業や生活指導等の様々な面において大きな影響が出た。また、初めて大規模にネパール人を受け入れる初めての学期ということもあり、クラスの雰囲気や授業運営上で留意すべき点にも変化が生まれた。

後期はS（特進）3クラス、2Z（最上級）5クラス、2K（上級）5クラス、1Z（中級）8クラス、1K（初級）8クラスの合計28クラスで運営を行った。学期開始時には536名の在籍というほぼ定員を満たす状況で、前期から10クラス増ということもあり、危機的な講師不足に陥ることとなった。室員の授業時間を増やし、他部署からの支援も得て、専任講師の授業担当数を追加することで急場を凌ぎつつ新規採用を進めたが、後期終了時まで通常の運営状態に戻ることはなかった。

依然として特進クラスの学生数は減少を続けており、適切な日本語能力別クラスでの授業が難しい状況となっている。一部の優秀な学生が複数の大学・学部合格することで一定の実績を保っているものの、特進クラスであっても国公立を目指さない、目指せない学生が多く、次年度に大きく実績を伸ばすことは見込めない。特進クラスの在り方について、抜本的な見直しの必要を感じている。

一般コースでは、昨年と同様にインドネシア人学生の進路変更が多く見られた。経済的な理由により進学から就職に進路を変更する学生が増えているが、具体的に就職活動をしているわけではないため、卒業・修了後の追跡が困難になるものと思われる。ベトナム人学生の傾向としては、もちろん大卒の優秀な学生も在籍しているが、地方出身で高卒の学習適性の低い学生が増加しているのが目立つ。

(3) 進路状況

〈合格実績〉

※2023年度の実績は、3月6日現在である。

	大学院		大学			短大	外部 専門
	国公立	私立	国公立	難関 私立	他私 立		
2016年度	28	13	9	19	35	0	34
2017年度	34	18	20	12	29	0	46
2018年度	21	12	7	13	23	0	52
2019年度	21	7	7	9	32	0	20
2020年度	16	8	13	5	30	0	18
2021年度	12	6	8	12	44	0	10
2022年度	6	7	9	12	18	0	5
2023年度	14	5	7	8	32	0	15

難関私立大学：関関同立 早慶 MARCH 学習院 ICU 上智 etc.

<合格実績 (3月6日現在)>

【大学院】

大阪大学大学院、一橋大学大学院、神戸大学大学院、北海道大学大学院 (2名)、国際教養大学大学院、新潟大学大学院、金沢大学大学院、大阪公立大学大学院、和歌山大学大学院、広島市立大学大学院、九州大学大学院 (2名)、福岡女子大学大学院、明治大学大学院、近畿大学大学院、大阪経済大学大学院、花園大学大学院、京都情報大学院大学 (2名)

【大学】

山梨大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、滋賀県立大学、岡山大学、山口大学、愛媛大学、関西学院大学 (4名)、関西大学 (2名)、立命館大学 (2名)、近畿大学 (8名)、龍谷大学 (4名)、東海大学、桜美林大学、京都精華大学、京都ノートルダム女子大学、大阪産業大学 (3名)、阪南大学、大阪学院大学、羽衣国際大学 (2名)、大阪観光大学 (4名)、大阪経済法科大学 (2名)、芦屋大学、神戸芸術工科大学 (2名)

【専門学校】

内部進学 65名 (応日 42名、国ビ 13名 (デュアル 3名)、国コミ 10名)、HAL 大阪 (4名)、大阪総合デザイン専門学校 (2名)、大原簿記法律専門学校 (2名)、ECC 国際外語専門学校、大阪ビジネスカレッジ専門学校、中央工学校 OSAKA、奈良コンピュータ専門学校、ビジュアルアーツ専門学校、コロムビア・ファッション・カレッジ、南海福祉介護専門学校

【就職】 日本企業就職コース在籍者は 4~6、9~11、14~24 である。

	最終学歴	会社名	ビザ
1	短大卒	株式会社釣鐘屋本舗	技人国 1 年
2	4 大卒	株式会社三先	技人国 1 年
3	4 大卒	精工理化医療電機株式会社	技人国 3 年
④	4 大卒	株式会社ホテルグランヴィア大阪	申請中
⑤	4 大卒	株式会社リブ・マックス	申請中
⑥	4 大卒	東ビルエンタープライズ株式会社	技人国 3 年
7	4 大卒	ミツキンシステム株式会社	申請中
8	4 大卒	ミツキンシステム株式会社	申請中
⑨	4 大卒	株式会社松屋フーズ	申請中
⑩	4 大卒	メイスイ台湾支社	台湾勤務
⑪	4 大卒	シャトルハウス	申請中
12	3 大卒	株式会社 A-staff	技人国 1 年
13	3 大卒	株式会社 A-staff	技人国 1 年
⑭	4 大卒	スパワールドサービス	申請前
⑮	4 大卒	スイスポーティングジャパン株式会社	技人国 5 年
⑯	4 大卒	株式会社 PHG 大阪マネジメント	申請前
⑰	4 大卒	日本特殊塗料株式会社	技人国 1 年
⑱	4 大卒	株式会社武蔵野	申請中

⑱	4 大卒	ミナトクリエイイト株式会社	技人国 5 年
⑳	4 大卒	株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント	辞退
		株式会社オンデーズ	申請中
㉑	4 大卒	関西航空サービス株式会社	技人国 1 年
㉒	院卒	株式会社ジャッツ関西	申請中
㉓	4 大卒	株式会社ワンストップ・イノベーション	技人国 1 年
㉔	4 大卒	株式会社リンクスタッフ	申請中

以上